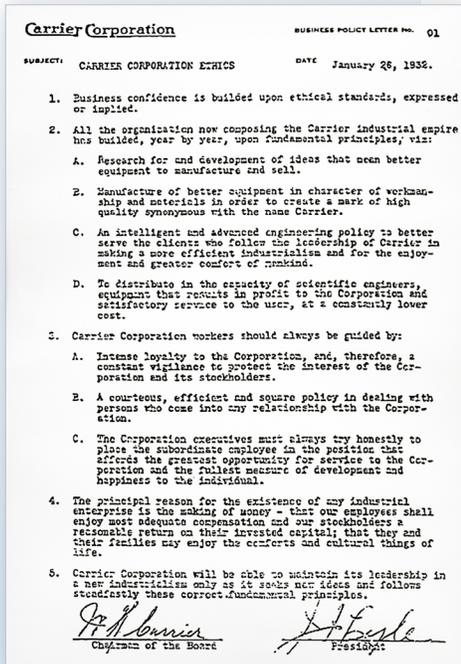




CODE OF ETHICS





これまでの歩み

ビジネスは倫理的に遂行しなければならない。私たちのこの思いは、決して今に始まったものではありません。Carrier が会社としての Ethics ポリシーを初めて作成したのは、時を遡ること 1932 年です。創業者の Willis Carrier が手掛けたこのポリシーの根底には、「探究心」、「卓越性」、「忠誠心」、「礼節」の 4 つの価値観がありました。現在はそれから約 1 世紀を経ていますが、この 4 つの価値観はどれも変わらず、Carrier の企業文化に深く根ざしています。



Dave Gitlin からのメッセージ

Carrier では、従業員と取引先のどちらに対しても、高いパフォーマンスのみならず、高度な倫理観を求めています。

ビジネス目標を達成するためであっても、私たちの価値観や倫理観に背くことは決して許されません。

私たちは、常に正しい行いを心がけなければならないのです。

そのことに例外はありません。

Dave

Carrier 会長兼最高経営責任者



Carrier の Ethics 規定

The Code of Ethics は、*The Carrier Way* を補完するものです。つまり、この 2 つが一体となって、私たちの価値観に基づく行動を示しているのです。倫理規定は、言わば私たちのビジョン、価値観、文化に対応した「正しい行い」をするための指針です。そのため、読む人がしっかり理解できるよう、各種の原則を明快に示すとともに、現実に即した実例と便利なツールを紹介しています。これに対して *The Carrier Way* は、私たちのあらゆる行動の土台となるものです。こちらでは、Carrier のビジョンや価値観のほか、「勝てる企業文化」につながる行動、連携して共に成功を勝ち取るための働き方を定めています。

The Carrier Way

ビジョン

私たちの志です。私たちが毎日仕事に向かう原動力となるものです。

人と地球にとって大切なソリューションを創造します。

価値観

私たちの指針となるものです。常に適切な行動を心がけます。

尊敬、誠実性、包括性、革新性、卓越性

文化

私たちの行動指針です。価値観の妥協をすることなく、いかにして連携し、共に成功を導くかを規定するものです。

顧客への情熱

私たちの成功は、お客様の成功によってもたらされます。

勝つためにプレーする

私たちは、すべての活動においてナンバーワンを目指します。

ペースの調整

私たちは、適切なアクションに重点を置き、集中して行動します。

成果を上げる

私たちの行動には誠実性が求められます。

混乱を恐れない

私たちは、イノベーションを起こし、持続可能な解決策を追求します。

最高のチームを構築する

多様なチームの育成と、より迅速な行動を推進します。

価値観

価値観とは、私たちが日々「どのように」行動すべきかを定めた指針です。

文化

私たちの行動は、常に Carrier の価値観に沿ったものでなければなりません。



尊敬

意味

私たちは常に他者の立場に立って行動します。

私たちは、職場で不安を感じたり、怖い思いをしたりする人がないように、対策を講じます。

この価値観を実現する行動

Carrier では、誰もが遠慮なく自らの考えや意見を Speak Up すること、疑問があれば質問すること、他人の考えに耳を傾けることを推奨しています。

例：

あるプロジェクトで、私と同僚との間で意見が一致しませんでした。どちらの意見も妥当ではありましたが、同僚の意見を採用することにしました。その方が、Carrier とその顧客にとって最善だったからです。同僚には、プロジェクトを手伝ってくれたことについて感謝を伝えました。

次のような状況についてどう思うか、少し考えてみましょう。

- マネージャーが、パフォーマンスに問題のある同僚を皆の前で怒鳴りつけている。
- ある同僚がチーム内で無視され、重要な情報をもらえない状態になっている。その理由は、マネージャーがその人物に「うんざりしている」からである。

このような行動は、*The Carrier Way* に反しており、決して許容できません。私たちは、最善のチームを作り上げ、全員が一丸となって成功を収められるような環境の実現に向けて努力しなければなりません。

尊敬は、誰もが疎外感を抱くことなく、自らの可能性をフルに発揮できる良い職場環境を実現するための価値観です。



誠実性

意味

正直であること、説明責任を果たすこと、Ethics を持つこと。この3つは、私たちのビジネスの土台です。

私たちは、あらゆる利害関係者にとって「正しい行動」をするとともに、自社の強みを活かして勝負します。また、ビジネス パートナーに対しても、同じことを求めます。さらに、法律や Carrier のポリシーの文面だけでなく、その精神をも守ります。ビジネスに勝つのは、正しい方法でなければなりません。

この価値観を実現する行動

私たちは、日々の活動で正しい行動を選び取っています。

例：

- 領収書の金額が水増しされていたので、経費報告書を却下しました。
- ディーラーからデジタル タブレットを3台贈ると言われましたが、贈答品に関する会社のポリシーに反するので丁重にお断りしました。マネージャーからは、倫理的な良い行動をしたと評価してもらえました。

次のような状況についてどう思うか、少し考えてみましょう。

- 個人的な出費を業務上の支出として報告し、不正に払い戻しを受ける。
- 工場に置いてある Carrier の物品を勝手に持ち出し、販売して利益を得ようとする。

このような行動は、*The Carrier Way* に反しており、決して許容できません。どんな発言や行動をするときでも、誠実さと正直さを忘れないようにしてください。

誠実性を心がけていれば、顧客に最高のものを届けることが可能になります。



包括性

意味

私たちは、互いの違いに関係なく、誰もが仲間だと感じられるような環境づくりに努めています。

私たちは、多様性を尊重し、さまざまな立場や視点が存在することによるメリットを享受します。

従業員の評価は、それぞれの長所、スキル、エンゲージメントに基づいて実施します。

私たちは、いかなる差別も許容しません。

この価値観を実現する行動

Carrier では、各人の違いを大切にするとともに、多様性が自らの大きな資産であることを理解しています。

例：

障害を持った人を雇い入れるのは、思っていたほど難しいことではありませんでした。たくさんのサポートが得られたので、職場を障害のある従業員のニーズに対応させることができました。私たちは皆、ベストのチームを作り上げるために一丸となって取り組む必要があると思います。

次のような状況についてどう思うか、少し考えてみましょう。

- ある従業員が、チーム内で LGBTQIA+ コミュニティに対する差別的な発言がみられるために、性的指向を隠さざるをえなくなっている。
- あるマネージャーが採用している昇進の基準に透明性がなく、昇進の決定の公平性に疑問の声が出ている。

このような行動は、*The Carrier Way* に反しており、決して許容できません。機会均等を推進することは、優秀な人材の確保、定着につながるほか、従業員満足度の向上にも寄与します。

包括性は、今よりも優れたチームを構築したり、職場環境での協力を推進したりするうえで役立つ価値観です。

革新性

意味

私たちは、自社ビジネスの開発、改善、持続的な成長を常に探求しています。

Carrier には、自ら道を切り開く企業文化があります。私たちは、その企業文化を土台とし、人と地球のどちらにとっても大切なソリューションを創造しています。

この価値観を実現する行動

Carrier では、チームのメンバーに自らの意見や提案を出すこと、ノルマに挑戦すること、大きな変化を引き起こす勇気を持つことを奨励する環境を育んでいます。

例：

私は今年、Carrier の「Innovation of the Year」賞を受賞しました。大きな変化に挑戦することは決して簡単なことではありませんし、自分に疑いの目を向けたこともありました。そのため、変化に向けた取り組みをこのような形で奨励・評価してもらえるのは、大きな効果があると思います。



革新性は、Carrier の DNA とも言うべきものです。

卓越性

意味

私たちは、製品とサービスのメリットを、迅速かつ完全な実行力で提供します。

この価値観を実現する行動

私たちは、あらゆる活動で絶えず最高の質を追求しています。また、常に最高の基準をクリアするよう全力を注いでいます。

例：

お客様に約束した納期を守ろうと急いで進めていたプロジェクトでしたが、品質面の問題が見つかり、安全性の点でも問題になる可能性があったので、すぐに報告を上げました。お客様には安全な製品を届けなければなりません。私は心の中で、この点を常に一番に考えています。



私たちは、お客様に**卓越**した製品、サービスを届けなければなりません。
このことは、*The Carrier Way* にも定めたとおりです。
品質と安全性については、一切妥協してはなりません。

意思決定に役立つツール

Carrier の倫理規定は、各種の意思決定に幅広く役立ちます。ただし、ethics & Compliance Officer や各分野の専門家（例：人事、品質、エンジニアリング、オペレーション、法務）など、しかるべき人物を巻き込むことも忘れないようにしてください。

また、[e ポリシー サイト](#)と [Carrier ウェブサイト](#)では、Carrier のポリシーや標準作業手順書を公開していますので、そちらも参照してください（e ポリシー サイトと Carrier ウェブサイトは、この倫理規定に組み込まれ、その一部を構成しているものとみなします）。Carrier のポリシーの例をいくつか以下に示します。

CPM4 Global Ethics & Compliance プログラム

CPM5 反トラスト法への準拠

CPM7 利益相反

CPM8 汚職行為の防止

CPM9 国際貿易コンプライアンス

CPM12 政府渉外

CPM13 投資家向け広報 & SEC コンプライアンス



意思決定に役立つツール



文面と精神

該当する法令や Carrier のポリシーの文面だけでなく、その精神をも守って行動しましょう。



「してもいいか？」から「すべきか？」へ

何か行動をするときは、自分の心に「してもいいか？」と聞くだけでなく、「すべきか？」「自分の行動の結果が新聞の一面に載ってもかまわないと思えるか？」と聞いてみるようにしましょう。



助言を求める

疑問があれば、マネージャーや ethics & Compliance Officer に助言を求めましょう。



模範を示す

利害関係者との交流では常に、自らが模範となることを意識しましょう。



不正を報告する

Carrier の規定やポリシーに対する違反や、違反しているように思われる行為を発見した場合には、声を上げましょう。



良い環境を作り上げる

合法的かつ倫理的で、Carrier の中心的価値観を反映した行動だけが許容される好ましい職場環境と業務関係を構築しましょう。



報復行為は禁止

報復行為をしたり、容認したりしてはなりません。



価値観

The Carrier Way と Ethics 規定に定めた 5 つの価値観を認識し、よく理解しておくようにしてください。



SPEAK UP



オンラインで報告

電話で報告

www.corporate.carrier.com/contact-us/integrity-line

従業員、請負業者、パートナーのいずれも、Carrier の The Code of Ethics やポリシーに違反する行為や、違反が疑われる行為を発見した場合には、Speak Up と報告をお願いします。報告は匿名でも可能です。Carrier は、問題を安全に報告できる環境の整備に全力を尽くします。

報復の禁止

Carrier は、いかなる種類の報復も**一切容認しません**。善意で報告した人物に対する報復行為に及んだ場合には、最高で解雇も含めた懲戒処分の対象になります。



